

室蘭「住まいのウチイケ」宅地分譲 知利別町に16区画

旧セメント社宅跡地



住まいのウチイケなどが宅地分譲する知利別町1の造成計画地

新築・リフォームの住まいのウチイケ(内池秀光代表取締役社長)は、室蘭市知利別町1の民間企業が所有していた用地約3400

平方メートルを取得し、16区画分の宅地分譲を行う。造成は11月までに完了し、早ければ年内にも1棟目の着工を計画している。

分譲するのは知利別町1・13・2の旧セメント旧社宅跡地。「ゆめみの丘知

利別」として、同社と浅水建設、川田建設工業の共同企業体で16区画を宅地造成する。

1区画当たりの平均190平方メートル(約58坪)、価格は864万〜910万円。旭ヶ丘小学校が目と鼻の先にある、中島町の商業地区にも近接している。最寄りのバス停留所(東通)までは徒歩7分程度。

知利別地区は人気が高く、同社でも新築の希望者から土地を求める声が多かった。このほど取得の機会を得て「利便性が高く、中心市街地に近い上に静かな環境は理想的」と分譲を決めた。

1区画当たりの面積は「広すぎず、狭すぎず」(同社)の適度な広さで、自由度の高い設計プランが可能という。3社に内池建設を加えた4社の建築指定条件付きで販売する。

造成は10月末ごろの予定だが、既に2区画の売却が決定していて、内池社長は「中心部にこれだけ近く、区画面積もちょうど良い広さ。子育て世代の方に特にお勧めしたい」と話している。(菅原啓)